

## 「臨地相互交流型教育・研究プログラム」シンポジウム

# 臨地で活躍する医療エキスパートの 育成取組と今後の展開

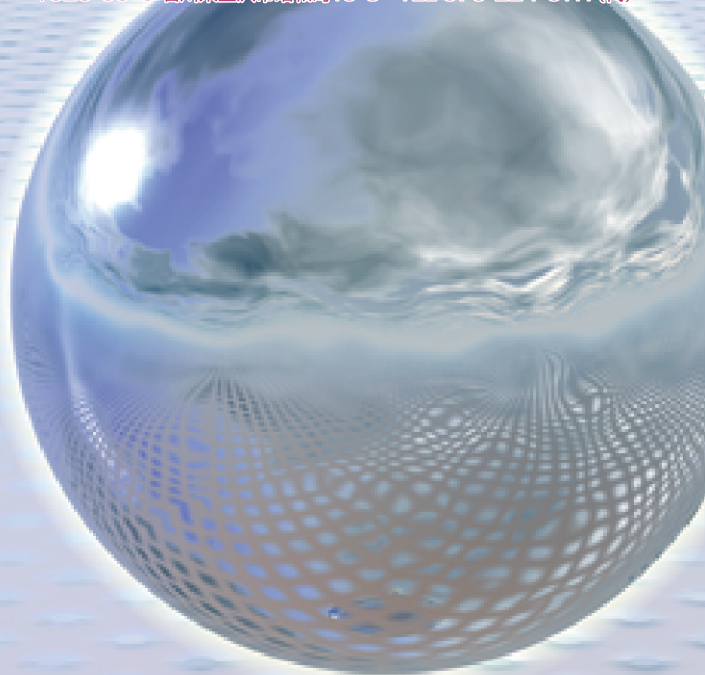
～医療機関・医療系大学・職能団体等の地域リソース活用による人材育成プログラム～

本学医学系研究科保健学専攻では、高度専門医療人育成を目指す「臨地相互交流型教育・研究プログラム」に取り組んできました。今後、当プログラムの定着を図り、その活動の成果を広く社会に情報発信し、将来にわたって、大学院教育プログラムの改善のため、広く展開していくことを目的として当シンポジウムを開催します。

平成20年  
3月7日(金)13:00～16:30

ANAクラウンプラザ  
ホテル金沢〈鳳の間〉

〒920-8518 石川県金沢市昭和町16-8 TEL 076-224-6111(代)



12:30～ 受付開始

13:00～ 開会挨拶

金沢大学大学院医学系研究科長 中沼 安二 教授  
金沢大学長 林 勇二郎 教授  
金沢大学医学系研究科保健学専攻長  
臨地相互交流型教育・研究プログラム実施委員長 天野 良平 教授

13:15～ 基調講演

「患者本位の新たな医療技術創出に向けた質への変換」  
～大学の「知」を臨床現場へ～  
福井大学医学部附属病院放射線部技師長 東村 享治 氏

13:55～ 成果報告会

報告1 「臨地実践・応用教育プログラムの成果と今後の展開」

※保健現場に課題を見つけ解決できる能力の育成、保健学基礎研究を臨地にトランスレートできる能力の育成、臨地実践能力の育成を目指す人材育成プログラムです。

金沢大学大学院医学系研究科保健学専攻  
医療科学領域 小野口昌久 教授  
リハビリテーション科学領域 生田 宗博 教授

報告2 「e-Learning活用による成果と今後の展開」

金沢大学大学院医学系研究科保健学専攻  
医療科学領域 大竹 茂樹 教授  
看護科学領域 島田 啓子 教授

報告3 「学際的教育プログラムの成果と今後の展開」

※学際的研究を行う知識・技術の習得と学際的研究プロジェクト型研究が遂行できる能力の育成を目指すプログラムです。

金沢大学大学院医学系研究科保健学専攻  
医療科学領域 真田 茂 教授  
看護科学領域 須釜 淳子 教授

15:45～ パネルディスカッション

テーマ 「高度専門医療人育成“金沢大学モデル”の定着と更なる発展に向けて」

(パネリスト) 石川県立看護大学 学長 木村 賛 氏  
石川県看護協会 会長 和田出静子 氏  
福井大学医学部附属病院放射線部技師長 東村 享治 氏  
金沢市立病院 病院長 高田 重男 氏  
金沢大学大学院医学系研究科保健学専攻  
天野 良平 教授(コーディネーター)  
稲垣美智子 教授  
真田 茂 教授

16:30 閉会

### 参加申し込み

申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXで申し込みをお願いします。

FAX : 076-234-4351

### 同時開催

医薬保健学域保健学類創立記念展～保健学の新しいプロジェクト研究の展開～

●ANAクラウンプラザホテル金沢〈瑞雲の間〉13:00～16:00

### お問い合わせ

金沢大学大学院医学系研究科保健学専攻  
臨地相互交流型教育・研究プログラム 実施委員会 事務局  
〒920-0942 金沢市小立野5-11-80  
TEL : 076-265-2502 FAX : 076-234-4351  
E-mail : gp\_hoken@mhs.mp.kanazawa-u.ac.jp  
U R L : http://ini.w3.kanazawa-u.ac.jp/